

3000万人署名九条の会連絡集約は34,180筆

2018年11月26日現在 宮城県内9条の会連絡会

前回報告(10月28日現在)の33,693筆より487筆増加して34,180筆になりました。なお、九条の会以外の団体では172,360筆の到達であり、合計で206,540筆になっています。3000万めざしてがんばりましょう。新婦人、民医連、革新懇の集約数が一気に増加し、その他の団体で13444筆増加し、宮城県全体で20万筆を超えました。

みやぎ県内九条の会連絡会ではこれまで、私たちの宣伝が届かなかった方々に向けて、協力をいただくために、裏面に「安倍改憲NO!」の署名が書ける着払いハガキ付きチラシを15万枚作成して地域の九条連絡会(地域ごと九条の会懇談会)の要請にもとづいて九条の会に発送してしています。

12月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

12月19日(水)12:00~13:30 場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

●石巻市の19日行動

12月19日(水)15:00~16:00 場所 石巻工業高校前蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

12月19日(水)13:00~13:30 場所 涌谷公民館前交差点(終了公民館で憲法Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

12月の実施日：4日、11日。（18日、25日はお休みします。）前号の案内で4日、10日、17日と案内しましたが、誤りですので訂正いたします。

1月の実施日：15日、22日、29日（1日、8日はお休みします。）

12月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内イベント情報】

第27回平和のつどい

「ジョー・オダネル原爆写真展 米兵が残す焦土」

日時：12月 1日（土）10：00～17：00

12月 2日（日）10：00～16：00

会場：アイトピアホール（石巻市中央）

内容：「平和コンサート」（12月1日 14：00～16：00）

「戦争と平和を考える」（12月2日 11：00～12：00）

広島からの報告 渡邊千咲さんほか 私の戦時体験 楳林由美子さん

合唱とお話「ぞうれっしゃが走って70周年」 ピアノ 小林康浩さん

主催：「平和のつどい」実行委員会

連絡先：0225-95-3247（菊池英行）

講演会「私たちに責任はあるのか」～今、沖縄・福島から民主主義を問う～

日時：12月 1日（土）13：30～

会場：フォレスト仙台2F会議室

講師：高橋哲哉さん（東京大学大学院教授）

参加費：500円

主催：仙台の子どもと教育をともに考える市民の会 仙台市教職員組合

連絡先：022-271-8290

写真展 「櫻井一郎が見た満州」

櫻井一郎は宮城県多賀城生まれ、「写真でもって満蒙の実相を伝えること」を目指して中国へと渡り、満蒙印画協会（後に亜東印画協会）を立ち上げ、大陸の風景や風俗を伝える。1928年に大連で病死（36歳）。

期間：～12月2日

会場：吉野作造記念館 企画展示室（大崎市古川福沼I-2-3）

入場料：310円（高校生210円／小・中学生100円）

主催：NPO法人古川学園 特別協力：名古屋市美術館

定員：30名（定員になり次第締め切り）

申込：電話予約必要

緊急集会～私たちはどう沖縄と連帯するのか～

講演「沖縄が望むこと－基地重圧の深層と民主主義の熟度」

8月11日、開催した「土砂投入に反対し沖縄に連帯する集い」に続き、長く沖縄ジャーナリズムを牽引してこられた琉球新報社の松元剛さんをお迎えして、沖縄の今をつぶさに講演していただきます。あわせて佐々木健次弁護士に「地位協定」についてのご報告をいただきます。

日時：12月9日（日）13：30～16：00（参加費：500円）

会場：宮城県自治労会館3F（仙台市青葉区二日町7-23 地下鉄北4番丁駅南1出口から徒歩3分）

講演：「沖縄が望むこと－基地重圧の深層と民主主義の熟度」

講師：松本剛さん（日本ジャーナリスト会議沖縄支部代表世話人）

報告：「ドイツ・イタリアの地位協定をめぐって」

報告者：佐々木健次さん（弁護士）

呼びかけ人代表：佐久間敬子（弁護士）

連絡先：022-267-2288 佐久間 090-7936-3437 須藤

戦争を語り継ぐ上映会（12月）

「本土空襲全記録」

日本本土空襲がなぜエスカレートし、46万人もの多くの命が奪われることになったのか。新たに見つかった映像と米軍の作戦報告書や被害記録などの資料を分析し、空襲の恐るべき実態を可視化した。知られざる空襲の全体像に迫る。（2017年放送、49分）

◆同時上映 「戦争のはじまり」～重慶爆撃は何を招いたのか～

1938年から、日本軍は当時国民党政府の臨時首都重慶を200回以上空襲、1万人以上が犠牲になった。史上初の継続的な無差別爆撃の実態を明らかにする。（2017年放送、47分）

日時：12月12日（水）13：30～15：40（参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘）

主催：泉病院友の会平和の委員会

問合せ先：泉病院友の会 378-3883

ドキュメンタリー映画

「沖縄 スパイ 戦史」

二人のジャーナリストが迫った沖縄戦下の最も深い闇。少年ゲリラ兵、戦争マラリア、スパイ虐殺……。そして、ついに明かされる陸軍中野学校の「秘密戦」とは。

日時：1月13日（日）①10:00～ ②12:30～ ③15:00～ ④17:30～（上映時間 114分）

会場：せんだいメディアテーク7階 スタジオシアター

参加費：前売り 1000円 当日 1300円 学生 500円（前売り・当日とも） 高校生以下 無料

主催：「テロにも戦争にも NO を！」の会

連絡先：090-7936-3437 須藤

渡辺 治さん講演&ディスカッション「新年からの闘いに向けて」

「市民の力で改憲発議を許さない！」

～新段階に入った安倍改憲の危険性と阻止の展望～

年末の臨時国会終了まで改憲発議どころか自民党案も決定できないまま改憲の策動は年を越すこととなりそうです。しかし、2019年7月の参議院選挙前の発議を狙う改憲勢力はどんな奇策を放ってくるか予断はゆるしません。これからの踏ん張りが、私たちのこれまでの歩みを真に意義あるものにします。渡辺先生のお話をもとにディスカッションをします。

日時：1月26日（土）13:15～15:45

会場：仙台パークビル2F TPK ガーデンシテイ仙台勾当台(勾当台公園市民のひろばステージの後のビルです。地下鉄南北線勾当台駅北1出口徒歩1分 022-200-2613)

講師：渡辺 治さん（九条の会事務局、一橋大学名誉教授）

内容：渡部さんの講演の後、ディスカッション「私たちの闘い」

参加費：500 円

主催：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：みやぎ憲法九条の会 022-728-8812

第 45 回 (2019 年) 2・11 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会

講演「こんな国で生きていく!？」

憲法改正、教育勅語の復活、LGBT 差別、歴史修正主義など、いつの間にか時計の針を逆戻りさせるような復古的な保守反動の政治が膨張しています。いったいどうしてこのような事態に至ったのでしょうか? こうした流れを押し返し、個々人の自由、尊厳、権利が尊重されるような政治を構築していくことは可能でしょうか?

日時：2月11日(月) 13:30～(開場 13:00 講演終了後デモ行進)

会場：仙台国際センター大ホール

講師：中野晃一さん(政治学者、上智大学教授)

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

宮城県原水協講演会

「核兵器のない世界をめざして～禁止条約と NPT 再検討会議～」

2017年7月7日にようやく国連で採択された核兵器禁止条約。現在の批准状況はどうなっているのでしょうか?そして、中距離核戦力を強化しようとするトランプ政権。ロシアは?中国は?核兵器をめぐる世界情勢はどのようなのでしょうか?そして、2020年のNPT再検討会議に向けて私たちの取り組むべきことは?

日時：2月16日(土) 14:00～15:30

会場：東京エレクトロンホール宮城 601会議室

講師：前川史郎さん(日本原水協常任理事)

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：宮城県内九条の会連絡会

【九条の会等の活動報告】

憲法9条を守り生かす宮城のつどい2018

1200人集合！！ 3000万署名の達成誓いあう



秋の臨時国会へ自民党改憲案を提出、憲法問題を論議させようとする安倍首相の意図を粉碎しようとして11月18日（日）午後、仙台サンプラザホールに1200名が結集、3000万署名を成功させようという決意を固めました。

つどいの第I部では伊藤塾の塾長で九条の会世話人の伊藤真弁護士が「私たちが決める日本の未来～自衛隊明記どう変わる？私たちの暮らし」と題して講演。憲法に自衛隊を書き込むことで私たちにどのように影響してくるのかについて、非常に分かりやすく具体的にお話ししていただきました。私たちが今なすべきこととして、この国をどんな国にしたいのか、私た

ち自身が覚悟を決めること。国は与えられるものではなく私たちが創り上げるものだ。熱気に流されない冷静さを保ち、憲法を知り、自立した市民としてそれぞれが主体的に行動することを強調されました。

第Ⅱ部は昨年に続き仙台弁護士会スイングローヤーズ(仙台弁護士会有志でつくる big band)の皆さんの軽快なリズムのジャズ演奏でした。



9条看板の新設更新進む

「守るぞ憲法9条、いのちと平和」「憲法9条世界の宝」など

正念場を迎えた憲法情勢に地域から立ち向かうために、これまでの集いカンパなどでつみためていた「国民投票積立金」の一部を使い、地域の9条の会が設置していた看板の更新と新設をすすめました。ポスターの印刷費と取り付けの材料費を補助しました。

角田市3カ所、丸森町2カ所、小牛田2カ所、大河原1カ所に新設、加茂2カ所、名取2カ所を更新しました。地域の9条の会で適地がありましたら、事務局までご相談ください。



↑ 丸森9条の会の新設看板